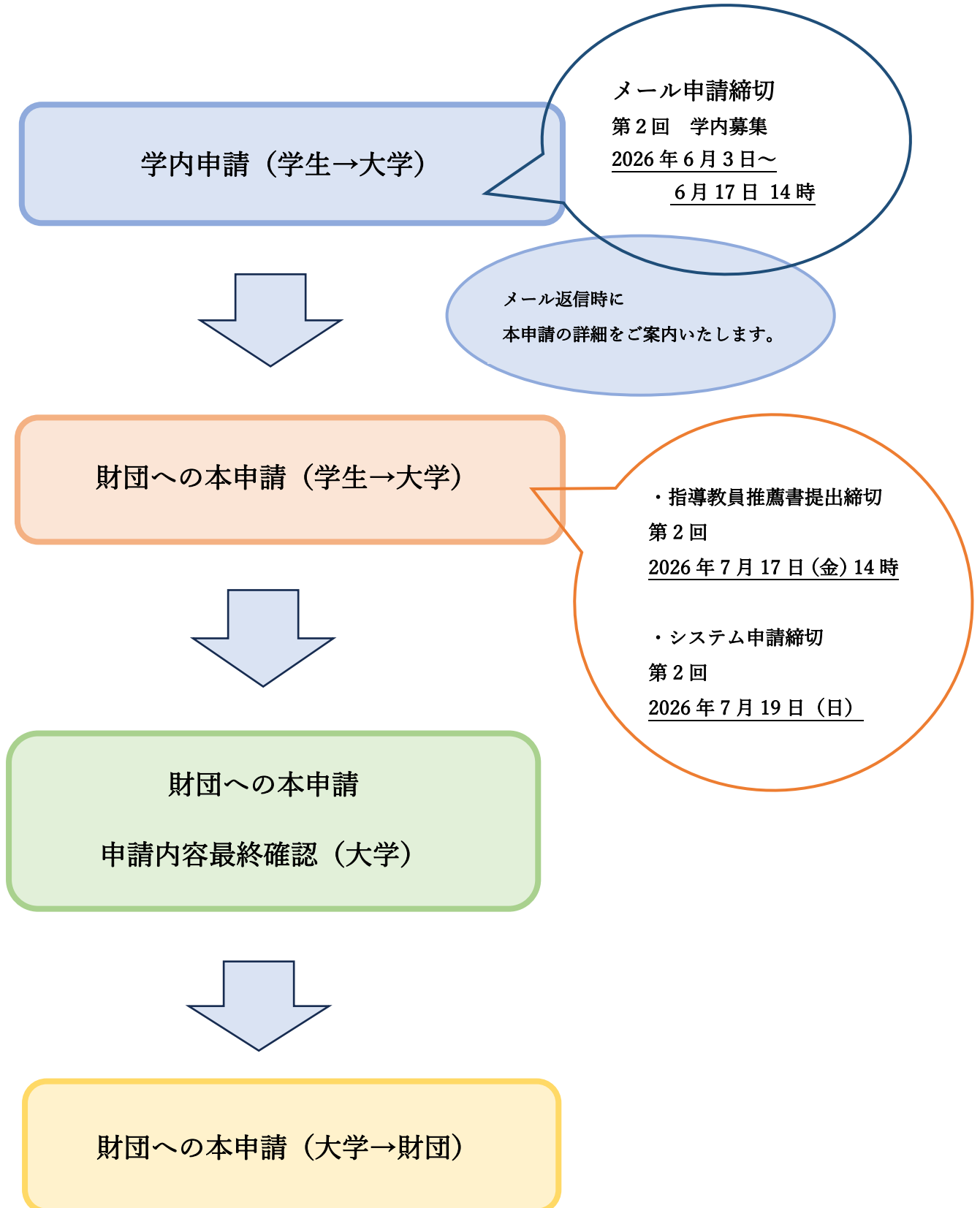


2026 年度業務スーパー奨学金 応募の流れ



学内申請（学生→大学）

（第2回 学内申請期間：2026年6月3日（水）～6月17日（水）14：00 締切）

【申請方法】

業務スーパージャパンドリーム財団のホームページおよび財団が発行している募集要項を熟読し、内容を十分に理解した学生のみ申請が可能です。

※財団募集要項に記載されている期間は学内申請期間とは異なります。ご注意ください。

申請を希望する場合、以下の内容を上記期間内に
留学奨学金担当メールアドレスまでお送りください。

申請先：留学奨学金メールアドレス intl@apu.ac.jp

メール件名：2026年度業務スーパー奨学金への申請について

メール本文に記載する内容

- ・学籍番号
- ・氏名、カナ
- ・APU メールアドレス
- ・携帯電話番号
- ・指導教員推薦書の記入を依頼する教員の氏名、所属
- ・累積 GPA を確認できる書類（CAMPUS WEB の画面 PDF）の添付

※本奨学金に申請の意思がある学生のみ、学内申請を行ってください。

※送信前に情報に誤りがないか必ずご確認ください。

情報が正しくない場合、申請を受け付けることができません。

※財団の定める、応募に必要な最低成績基準に基づき、本学の累積 GPA 「3.07」未満の場合は応募できません。（募集要項 P2 参照）

※上記学内エントリーの締め切りを過ぎての申請は、いかなる理由があっても受け付けることができません。あらかじめご了承ください。

財団への本申請（システム申請）

学生→大学→財団

（第2回 申請期間：2026年7月1日（水）～7月19日（日）23：59 締切）

指導教員推薦書 提出締切：2026年7月17日（金）14：00

- ① お送りいただいた学内申請のメールを確認、返信（大学）
※要件を満たしていない場合も必ずこちらからご連絡をいたします。
- ② 成績等の要件を満たしていることが確認できた場合のみ、財団指定のシステムへ情報の登録を行う（大学）
- ③ ・メール返信時にお送りするマニュアルに従って、上記期間中に財団システムフォームへの入力&証明書類等のアップロードを行い、大学へ提出（学生）

※財団のシステム申請は、上記期間中しかシステム登録できません

- ・指導教員推薦書をアウトリーチ・リサーチ・オフィス窓口まで**厳封**にて提出
指導教員推薦書提出締切：上記期間内

財団指定様式は[こちら](#)

※指導教員への推薦書の依頼および提出先情報の指示は学生自らが行うこと。

※依頼時にオフィスからの指導教員への依頼状を必ず渡すこと（様式はシステム登録時に送付予定）

※学内申請の際にメールでお知らせいただいた指導教員を変更することも可能。

※提出いただいた「指導教員推薦書」は財団ルールにより、大学が財団のシステムにアップロードします。

大学にて申請内容最終確認

システムにて申請いただいた内容をオフィスで確認します。

修正がある場合は、大学より差し戻しを行います。

※学生申請画面は、システム上、大学画面で修正することができません。

※対象者には別途メールにてご連絡します。

随時メールの確認をお願いします。

大学から財団へ提出

財団の提出期限までに大学から財団へ申請します。

大学より申請が完了しましたら、メールにてご連絡します。

申請可能なプログラム：

【2026年度 第1回募集】募集終了

2026年5月1日（金）～2026年11月30日（月）に現地で授業開始される留学プログラム

【2026年度 第2回募集】★今回の募集★

2026年12月1日（火）～2027年4月30日（金）に現地で授業開始される留学プログラム

【問い合わせ先】

本件に関する問い合わせは、APU アウトリーチ・リサーチ・オフィスの留学奨学金担当まで
※学生の方から直接財団へご連絡いただくことはできません。

APU アウトリーチ・リサーチ・オフィス A棟2階

留学奨学金担当

intl@apu.ac.jp